

愛媛県の地震

2025年11月

目次

1. 愛媛県周辺の震央分布図1
2. 地震概況1
3. 愛媛県で震度1以上を観測した地震.....2
4. 愛媛県で震度1以上を観測した地震の震度分布図.....2
5. 地震一口メモ
令和7年11月25日の熊本県阿蘇地方の地震について...3~5

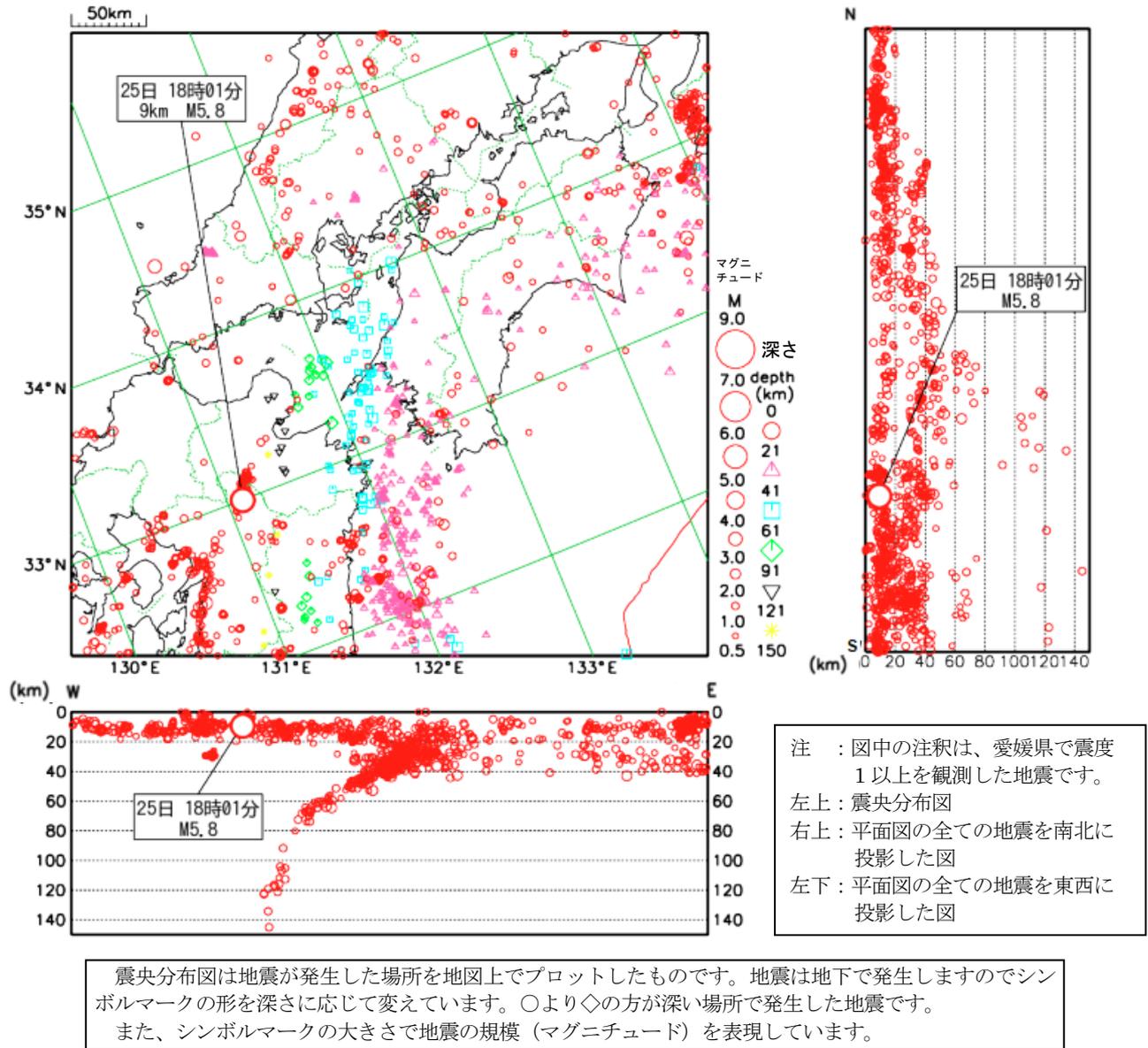
本資料に記載した震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は、暫定値です。これらは、後日、再調査のうえ修正することがあります。

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松山地方気象台

1. 愛媛県周辺の震央分布図 [2025年11月1日~11月30日]



2. 地震概況

2025年11月に、上図の震央分布図内の領域で決定した地震のうち M2.0 以上の地震の回数は165回（先月は63回）、愛媛県内で震度1以上を観測した地震は1回（先月は1回）でした。

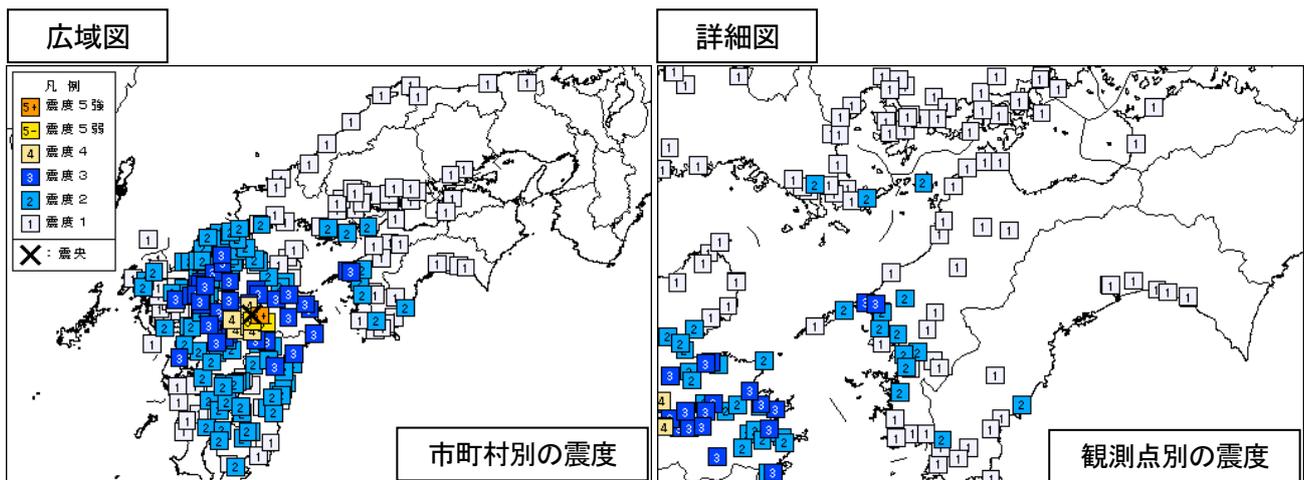
25日18時01分 熊本県阿蘇地方の地震（深さ9km、M5.8）により、愛媛県八幡浜市・伊方町で震度3を観測しました。そのほか、熊本県で震度5強を観測し、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度5弱～1を観測しました。

3. 愛媛県で震度1以上を観測した地震

震源時 (日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード	最大震度
2025年11月25日18時01分	熊本県阿蘇地方	32° 59.8' N	131° 06.4' E	9km	M5.8	5強
----- 地点震度 -----						
愛媛県	震度 3:	八幡浜市保内町*,伊方町湊浦*				
	震度 2:	松山市中島大浦*,宇和島市住吉町,宇和島市津島町*,宇和島市吉田町* 宇和島市三間町*,八幡浜市五反田*,大洲市大洲*,伊方町三机*,西予市宇和町* 西予市三瓶町*				
	震度 1:	今治市南宝来町二丁目,今治市大西町*,今治市菊間町*,今治市大三島町* 西条市丹原町鞍瀬,上島町弓削*,松山市富久町*,松山市北条辻*,伊予市下吾川* 砥部町総津*,東温市南方*,宇和島市丸穂*,八幡浜市広瀬,大洲市肱川町* 大洲市長浜*,伊方町三崎*,松野町松丸*,西予市野村町,西予市明浜町* 愛南町船越*,愛南町柏*,愛南町一本松*,愛南町城辺*,愛媛鬼北町近永*				

注：*印は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

4. 愛媛県で震度1以上を観測した地震の震度分布図



11月25日18時01分 熊本県阿蘇地方

5. 地震一口メモ

令和7年11月25日の熊本県阿蘇地方の地震について

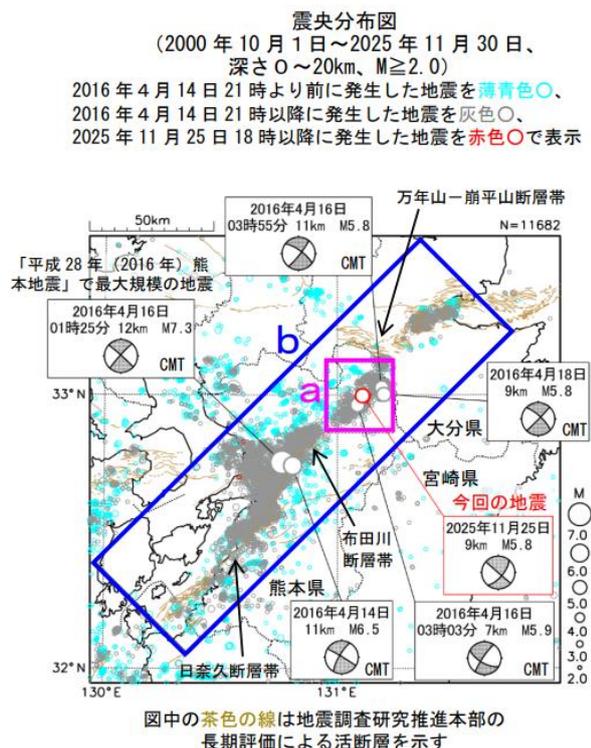
愛媛県で震度3を観測したのは、6月に発生した豊後水道を震源とする地震以来、今年で3回目です。

(1) 概要

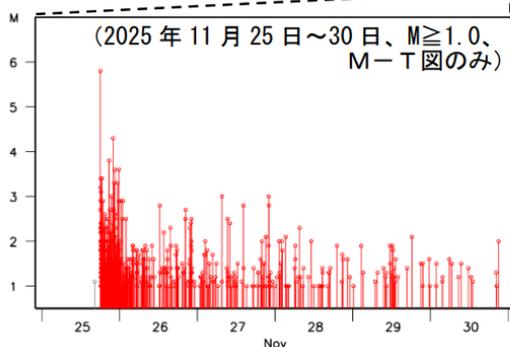
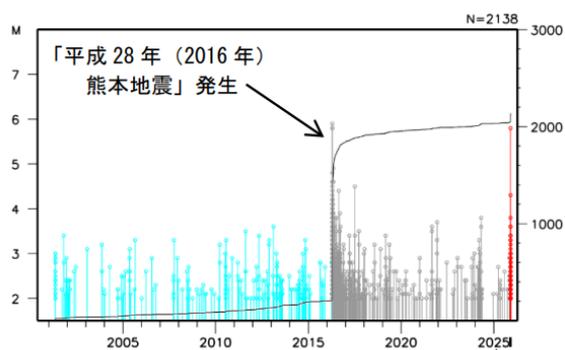
発生時刻	令和7年11月25日18時01分
マグニチュード	5.8 (暫定値)
発生場所	熊本県阿蘇地方 深さ9km
最大震度	5強
発震機構	南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型
地震活動の状況	震央付近では、11月25日から30日までに震度1以上を観測した地震が47回(震度5強:1回、震度4:1回、震度3:2回、震度2:14回、震度1:29回)発生した。
長周期地震動の観測状況	佐賀県南部、熊本県阿蘇で長周期地震動階級1を観測

(2) 2000年10月1日からの熊本県阿蘇地方の地震活動状況

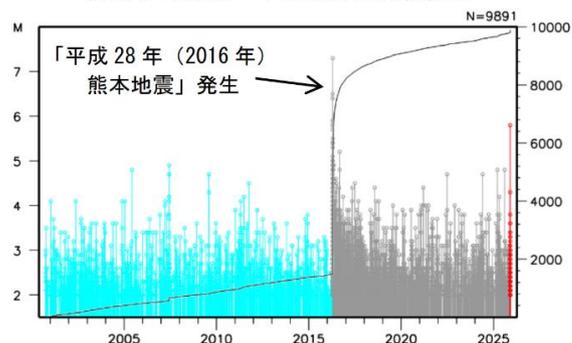
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め4回発生している。2016年4月16日03時03分にM5.9の地震(深さ7km、最大震度5強)が発生している。また、領域bでは「平成28年(2016年)熊本地震」が発生し、熊本県で死者275人、大分県で死者3人などの被害が生じた(熊本県の被害は2025年4月11日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による)。



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図



(3) 地震被害の現地調査について

・震度観測点の観測環境の点検結果

震度5強を観測した「産山村山鹿（うぶやまむらやまが）」（気象庁以外の震度観測点）の観測環境の点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

また、震度観測点から概ね200m以内の範囲で調査を実施しました。主な被害状況は以下のとおりです（写真1及び写真2）。

調査実施地点



地震動による被害状況



写真1 天井石膏ボードの損傷



写真2 天井の金属製パネルの剥離

参考：報道発表「令和7年11月25日18時01分頃の熊本県阿蘇地方の地震について」

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2511/25a/kaisetsu202511251930.pdf>

報道発表「令和7年11月の地震活動及び火山活動について 九州地方の主な地震活動 p42

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2512/08a/2511kyusyu.pdf>

報道発表「令和7年11月25日18時01分の熊本県阿蘇地方の地震における地震被害の現地調査について（報告）」

https://www.jma-net.go.jp/kumamoto/shosai/kakusyusiryou/20251126_jma-MOT2.pdf